



Solution

帳票トータルサービス

HCS 釧データセンターが提供する、アウトソーシングサービスです。帳票作成からデリバリーまで、帳票にまつわる各種作業を代行します。

帳票電子化サービス

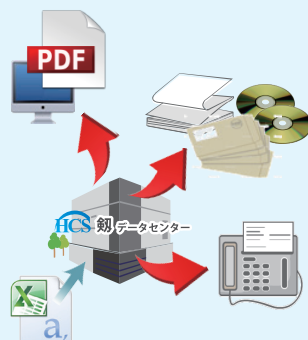
Web 帳票サービス

プリンティングサービス

封入封緘サービス

圧着ハガキ加工サービス

FAX 送信サービス



コスト削減 **効率化** **安心安全**

お客様のご要望に合わせて、複数のサービスを組み合わせご利用いただくことができます！ぜひご相談ください。

※詳しくは弊社営業まで

プリンタ消耗品
事務用品の購入は

Net23

が便利です

<https://www.coworco.com/hcs>

1 プリンタ消耗品
事務用品を
Webから簡単購入！

2 34,000 点にのぼる
豊富な品揃え！

3 14 時までの
ご注文で翌日お届け！

菱機工業株式会社 様

(所在地：石川県金沢市)

Case Study

業務プロセスの見直しで、帳票関連業務をスッキリ効率化！



菱機工業株式会社 本体外観

菱機工業株式会社様は創業以来「快適な環境づくり」を旗印に、あらゆる空間の最適化を目指し、空気調和設備や給排水衛生設備の設計・施工を中心に事業展開しておられます。その他、防災設備、クリーンルーム、融雪装置等の設計・施工なども行っておられます。

今回は、帳票作成・Web 照会・紙媒体の印刷・封入封緘といった帳票関連のトータルアウトソーシングサービスの導入について、菱機工業株式会社 システム企画室 課長 小川弘幹様にお話を伺いました。(以下、敬称略)

ご検討の背景を教えてください。

小川：取引先様向けに毎月1回発行している「出来高検収書」の取り扱いが煩雑になり、取引先様の利便性向上と社内業務の効率化が急務となりました。従来の運用は、帳票 PDF をメール配信する先と印刷して郵送する先に区分けして各取引先様に送付していました。送付した帳票の金額に問題がなければその金額でお支払いさせていただき取り決めでしたが、メール配信では取引先様に確認していただけたかを把握できないという問題がありました。また、郵送する先が 100 社以上に及び、その印刷・封入封緘・郵送の業務を手作業で行っており、確認作業にも時間がかかっていました。取引先様・経理部門共に WIN-WIN となる仕組みが必要になりました。

検討はどのようなきっかけでしょうか？

小川：メール配信に利用していたソフトは基幹システムと連携する機能追加を行いました。基幹システムを更新することになり、働き方改革の流れもありましたので、非効率な帳票 PDF 配信 / 郵送作業の運用そのものを見直す必要があると考えました。

検討時のポイントを教えてください。

小川：取引先様の帳票閲覧状況を把握できること、帳票 PDF 配信 / 郵送作業の両方をワンストップでアウトソーシングできることが選定のポイントでした。その条件を満たすのは、HCS さんの「帳票トータルサービス」しかありませんでした。

導入してみていかがでしょうか？

小川：HCS さんからご提案いただいた「帳票

トータルサービス」は月額制なので設備投資もいらず、釧データセンターで運用しているサービスなので安心してお任せできました。当社は基幹システムから抽出した帳票作成用 CSV を釧データセンターの所定の場所に格納するだけ、あとは HCS さん側の自動処理にお任せです。帳票 PDF 閲覧は「Web 照会サービス」を導入しました。帳票 PDF が自動作成され、Web の専用ページで閲覧できますが、管理画面ではその閲覧履歴が確認できるので、帳票未参照の取引先様を把握することができるようになりました。一方、郵送作業は「封入封緘サービス」を導入しました。帳票 PDF 作成から印刷・封入封緘まで自動処理され、郵便局持ち込みも対応してくれます。作業が削減されたことに加え、プロセスが自動化されたことで帳票が正しく郵送されているという安心感が得られました。

今後の展望を教えてください。

小川：紙運用のペーパーレス化を進め、お客様や取引先様の利便性を高めながら、間接工数の削減を目指したいです。

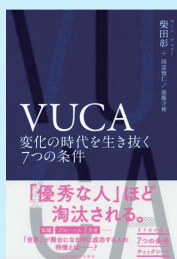
貴重なお話ありがとうございました。



Stay Home!

～今だから、読みたい一冊～

VUCA

変化の時代を生き抜く
7つの条件

柴田彰 [ほか] 著

ISBN: 978-4-532-32312-7

「VUCA(ブーカ)」とは、社会やビジネスにおいて将来の予測が困難になっている状態、まさに新型コロナウイルスの感染拡大により先行きが不透明である今の状態を指します。

コロナ収束後も繰り返して起こるであろう疫病や災害など、不確実な未来で生き延びるために何が必要なのか。実際のケースをもとに、これからの時代に必要な「7つの力」を伝授する1冊です。

「ニューノーマル」を見据えて

新型コロナ緊急事態宣言が発令されると、ネット上には「ニューノーマル」という聞きなれない言葉が見受けられるようになりました。今まで常識と思っていたことが、あることを契機に非常識となり新たな常識が世の中を席卷する。これが「ニューノーマル」です。

突然「STAY HOME」「新しい生活様式」といった提言から「テレワーク」が始まり、緊急事態宣言が解除した現在でも「テレワーク」を実施している企業が多数あります。実施してみると「意外とできるじゃないか」との声が多くなり、出社して仕事をするとという常識が、仕事ができる場所で仕事をするとという常識に代わって行くのかもしれませんが。



1990年代にインターネットの普及という「ニューノーマル」が発生し、メールが必要不可欠なツールとなりました。2010年代にはリーマンショックの反省からエシカル(倫理的、道徳的)な消費に向かい、企業活動の社会的責任(CSR、SDGsなど)が求められるようになりました。2020年代はICTを使ったDX(デジタルトランスフォーメーション)で、情報伝達のみならず社会生活を営む人間の間で行われる知覚・感情・思考の伝達(コミュニケーション)が離れた場所で実現できるようになり、テレワークで問題化された紙や手作業に頼っていた業務プロセスが一気にデジタル化されるように思えます。労働者人口減少による人手不足解消の面でも、「仕事ができる場所で仕事する」ことが求められています。



今からでも遅くない!「テレワーク実践セミナー」

「新しい働き方」への取り組みを見据え、テレワークの現状と課題から見えるテレワークのあるべき姿や環境構築のポイントと、HCS 剣データセンターを活用したテレワーク関連サービスをご紹介します。ぜひHPよりお申し込みください。

スマホは
こちらから福井
会場6月17日(水) 14:00～
福井商工会議所ビル金沢
会場6月18日(木) 10:00～
金沢勤労者プラザ富山
会場6月18日(木) 14:00～
富山県総合情報センター

HCSのよここ



情報サービス本部 ネットワークソリューション部 上席マネージャー

つねき やすひろ

常木 康寛 さん

Q. 現在の業務内容は?

北陸3県のお客様に対しネットワーク構築・運用の設計を行っています。その他にお客様視点に立った企画・開発を行っています。最近では、コロナ対策として短期間でテレワークの環境が構築できる「Oensらくらくテレワーク」サービスを立ち上げました。

Q. 新サービス立ち上げで心がけていることは?

「あったらいいな」をキーワードに、より便利な

仕組みをご提案できないか、常日頃から試行錯誤してアイディアをストックするよう心がけています。その結果、今回は「テレワークを急ぎ導入したい」という声に対し迅速にお応えすることができました。

Q. 実際に在宅勤務をされたとか。

お客様の気持ちを理解するためにも、積極的に在宅勤務を利用しています。会社への移動時間がない分、娘と充実した時間を過ごせました。



編集後記



コロナの影響で家にいる時間が増えた今、皆様はどのようにお過ごしですか? テレビやインターネット上で「うち時間」を楽しむアイディアが数多く紹介されています。先日、テレビ番組で「うちで簡単にできるヘアカット法」を紹介していたので、さっそく夫の髪で実践してみました。まだまだ気になる「うち時間」の過ごし方がありますが、その中から新しい日常(ニューノーマル)として私たちの生活に定着するものが出てくるかもしれませんね。(まつお)

お問い合わせ



全カパートナー

北陸コンピュータ・サービス株式会社

営業本部 ICT イノベーション推進室

〒939-2708 富山市婦中町島本郷 47-4
TEL (076)495-9824 FAX (076)495-9843

www.hcs.co.jp